

IBM SPSS Statistics for Linux のインストール手順 (シングル ユーザー)

以下に示すのは、シングル ユーザー ライセンス を使用した IBM® SPSS® Statistics バージョン 21 のインストール手順です。シングル ユーザー ライセンスを使用すると、最大 2 台のコンピュータに SPSS Statistics をインストールできます。ただし、両方のコンピュータを同じユーザーが使用している必要があります。

IBM SPSS Statistics のシステム動作環境

IBM® SPSS® Statistics でのハードウェアとソフトウェアに対する必要条件は、次のとおりです。

オペレーティング システム

SPSS Statistics は、Red Hat Enterprise Linux 5 と 6 および Debian 6 でのみテストされ、サポートされています。Red Hat および Debian から派生する配布の問題はないと思われませんが、それらに関するテスト、サポートは行っていません。

64 ビット Linux にインストールする場合（正式にはサポートされていません）、配布物のリポジトリから ia32-libs をインストールする必要があります。

その他の要件については、リリース ノートを参照してください。リリース ノートは次のリンクから入手できます。
<http://www-01.ibm.com/support/docview.wss?uid=swg24029274>

布置

- 1 GHz 以上の Intel または AMD x86 プロセッサ。
- 1 GB 以上の RAM。
- 900 メガバイト (MB) のハード ディスク空き領域。複数のヘルプ言語をインストールする場合、各追加言語につき 60 ~ 170 MB のディスク領域が必要です。
- インストールする前に、インストーラがファイルを展開するため、インストーラに対する同じ容量の一時ディスク容量も必要となります。/tmp またはホームディレクトリに十分な空き容量がない場合、IATEMPDIR 環境変数を使用して、展開するインストーラ ファイル用に別の一時ディレクトリを指定します。インストール後、このフォルダは削除できます。
- インストール メディアを使用する場合は、DVD/CD ドライブ。
- XGA (1024x768) または高解像度のモニター。
- IBM® SPSS® Statistics サーバー接続用に、TCP/IP ネットワーク プロトコルが動作するネットワーク アダプタ。

認証コード

認証コードも必要です。SPSS Statistics をダウンロードした場合、認証コードは <http://www.ibm.com/software/getspss> から入手できます。インストール メディアがある場合、認証コードはソフトウェアに付属する別紙、または DVD/CD の内表紙に記載されています。この認証コードにより、コア システムおよび購入した SPSS Statistics アドオン モジュールのライセンスが有効になります。認証コードが見つからない場合は、営業担当者に問い合わせてください。また、状況に応じて複数の認証コードがある場合があります。この場合、すべてのコードが必要になります。

IBM SPSS Statistics のインストール

注：IBM® SPSS® Statistics をインストールするには、root としてインストール プログラムを実行する必要があります。

複数バージョンの実行および前のリリースからのアップグレード

新しいバージョンをインストールする前に古いバージョンの IBM® SPSS® Statistics をアンインストールする必要はありません。同じコンピュータに複数のバージョンをインストールして実行できます。ただし、以前のバージョンがインストールされているディレクトリに新しいバージョンをインストールしないでください。

IBM SPSS Statistics Developer に関する注意事項

IBM® SPSS® Statistics Developer をインストールしている場合、製品をスタンドアロンで実行できます。また、R Essentials および Python Essentials をインストールして、R および Python を使用して開発することもできます。

ダウンロードされたファイルからのインストール

- ▶ ターミナル (端末) アプリケーションを起動します。
- ▶ ファイルをダウンロードしたディレクトリに移動します。
- ▶ ファイルの内容を解凍します。
- ▶ ファイルを解凍したディレクトリに移動します。
- ▶ setup.bin の権限が実行に設定されていることを確認してください。
- ▶ コマンド プロンプトで、次のコマンドを入力します。

```
./setup.bin
```
- ▶ インストール プログラムに表示される指示に従います。特別な手順については、「[インストールに関する注意事項](#) p. 3」を参照してください。

DVD/CD からのインストール

- ▶ DVD/CD を DVD/CD ドライブに挿入します。
- ▶ ターミナル (端末) アプリケーションを起動します。
- ▶ ディレクトリを DVD/CD のマウント ポイントに変更します。
- ▶ コマンド プロンプトで、次のコマンドを入力します。

```
./Linux/setup.bin
```

注：上記のコマンドは、バイナリ ファイルを実行するオプションを使用して DVD/CD をマウントしたときのみ機能します。その代わりに、DVD/CD のコピーを作成できます。ローカル コピーの Linux ディレクトリに移動して、setup.bin の権限が実行に設定されていることを確認し、setup.bin を実行します。

- ▶ インストール プログラムに表示される指示に従います。特別な手順については、「[インストールに関する注意事項](#)」を参照してください。

インストールに関する注意事項

このセクションでは、このインストールに関する特別な指示が記載されています。

インストーラの言語。 インストーラの最初のパネルにインストーラの言語について表示されます。デフォルトは、ロケールに一致する言語が選択されます。インストーラを別の言語で表示する場合、その言語を選択します。入力し終わったら、[OK] をクリックします。

ライセンスの種類。[シングル ユーザー ライセンス] を選択してください。

ヘルプの言語: IBM® SPSS® Statistics はユーザー インターフェイスの言語を変更できます。ヘルプ言語をユーザー インターフェイスの言語と一致させたいときは、使用する言語を選択します。追加の言語でヘルプをインストールするには、言語ごとに 60 から 70 MB のデスク領域を追加する必要があります。

製品のライセンス

製品本体部分のインストールの完了後、[OK] をクリックするとライセンス認証ウィザードが起動します。ライセンス認証ウィザードでは、IBM® SPSS® Statistics のライセンスを取得できます。

今すぐライセンスを取得しない場合、一時的なトライアル ライセンスとなり、トライアル期間にわたり IBM® SPSS® Statistics の場合、すべてのアドオン モジュールは有効になります。IBM® SPSS® Statistics Developer の場合、コア システムだけが有効になります。使用期間 (製品を最初に使用したときから開始) が終了すると、SPSS Statistics は動作しなくなります。そのため、できるだけ早くライセンスを取得することをお勧めします。ライセンスを取得するか、試用期間を有効にしないと、SPSS Statistics を使用することはできません。

注： ライセンスは、お使いのコンピュータのロック コード付きハードウェアに関連付けられます。自分のコンピュータまたはそのハードウェアを交換すると、新しいロック コードが与えられるため、認証プロセスをもう一度行う必要があります。自分のコンピュータの再インストールを行った場合も同様です。ライセンス契約で指定した認証許容数を越えたことがわかった場合、<http://www.ibm.com/software/analytics/spss/support/clientcare.html> にアクセスし、カスタマ サービス チームに連絡してください。

警告： ライセンスは時刻の変更を感知します。システムの日付や時刻を変更した後に製品を実行できなくなった場合、<http://www.ibm.com/software/analytics/spss/support/clientcare.html> にアクセスし、カスタマ サービス チームに連絡してください。

ライセンス認証ウィザードの使用

- ▶ インストール時にライセンス認証ウィザードを起動しない場合、またはライセンス取得前にライセンス認証ウィザードをキャンセルする場合、インストール ディレクトリの bin サブディレクトリの licensewizard ファイルを実行します。インストーラファイルと同様、root として実行します。
- ▶ ライセンス認証ウィザードが立ち上がったら、[すぐ製品にライセンスを適用する] を選択します。代わりにトライアル ライセンスを有効にする場合は、「試用期間の有効化」(p. 5) を参照してください。
- ▶ プロンプトが表示されたら、1 つまたは複数の認証コードを入力します。IBM® SPSS® Statistics をダウンロードしたら、認証コードを <http://www.ibm.com/software/getspss> から入手できます。インストール メディアがある場合、認証コードはソフトウェアに付属する別紙、または DVD/CD ケースの内表紙に記載されています。

ライセンス認証ウィザードから、認証コードが IBM Corp. にインターネット経由で送信され、ライセンスを自動的に取得します。プロキシを設定している場合は、[プロキシを設定] をクリックし、適切な設定を入力してください。

認証プロセスが失敗すると、電子メールの送信を指示するダイアログ ボックスが表示されます。そして、デスクトップの電子メール プログラムを使って電子メールを送信するか Web ベースの電子メール アプリケーションを介して電子メールを送信するか選択します。

- デスクトップを選択した場合、適切な情報で新しいメッセージが自動的に作成されます。
- Web ベースのアプリケーションを選択した場合、まず Web ベースの電子メール プログラムで新しいメッセージを作成する必要があります。ライセンス認証ウィザードからメッセージ テキストをコピーし、電子メール アプリケーションに貼り付けます。

電子メール メッセージを送信すると、ライセンス認証ウィザードの確認メッセージが表示されます。電子メールは、即座に処理されます。[ライセンス コードを入力] をクリックして、受信したライセンス コードを入力します。すでにライセンス認証

ウィザードを閉じている場合、ウィザードを再起動して [今すぐ製品にライセンスを適用する] を選択します。[コードを入力] パネルで、受け取ったライセンス コードを入力し、[次へ] をクリックしてプロセスを完了します。

試用期間の有効化

通常のライセンスをインストールする代わりに、試用期間を有効にすることができます。

- ▶ ライセンス認証ウィザードを起動します。
- ▶ 確認メッセージが表示されたら、[試用期間を有効にする] を選択します。
- ▶ 次の画面で [参照] ボタンをクリックし製品のインストール ディレクトリに試用ファイル (通常は temp.txt) を置きます。

ライセンスの表示

ライセンスは、ライセンス認証ウィザードをもう一度起動することによって表示できます。最初のパネルには、ライセンス情報が表示されます。終了したら [キャンセル] をクリックし、確認のメッセージが表示されたら [はい] をクリックしてください。

注： コマンド シンタックスを使用して SHOW LICENSE コマンドを実行し、ライセンスを表示することもできます。

IBM SPSS Statistics をリモートで実行する

IBM® SPSS® Statistics をインストールしている物理マシンで実行する必要がある場合があります。DISPLAY 環境変数を使用して、リモート コンピュータから SPSS Statistics を実行できません。

IBM SPSS Statistics の起動

- ▶ インストール ディレクトリの %bin ディレクトリを参照します。
- ▶ stats ファイルを実行します。

IBM SPSS Statistics のアンインストール

- ▶ ターミナル (端末) プログラムを起動します。
- ▶ ディレクトリを IBM® SPSS® Statistics のインストール ディレクトリの Uninstall_SPSS Statistics 21 に変更します。
- ▶ コマンド プロンプトで、次のコマンドを入力します。

```
./Uninstall_SPSS_Statistics_21
```

重要 : インストール ディレクトリを削除する権限がないと、アンインストール処理は失敗します。

- ▶ アンインストール プログラムに表示される指示に従います。
- ▶ フォルダ `~/IBM/SPSS/Statistics/21/Eclipse` を削除します。ターミナル アプリケーションで、次のコマンドを入力します。

```
rm -fr ~/IBM/SPSS/Statistics/21/Eclipse
```

IBM SPSS Statistics のアップデート、変更、更新

追加のアドオン モジュールを購入した場合、またはライセンスを更新した場合、新しい認証コードを受け取ります。認証コードの使用に関する詳細は、「[製品のライセンス](#)」(p. 3) を参照してください。